シルバー人材センター
シンボルマーク

ニュース ゆんたく

〈発行所〉
公益社団法人　沖縄市シルバー人材センター
〒904-2155 沖縄市美原 3丁目 1番1号
電話番号（098）929-1361
http://www.okinawasisi.com
5月26日現在の会員数418人
（男性286人・女性132人）

令和８年度定時総会開催
事業報告・決算承認・役員選任決議

公益社団法人沖縄市シルバー人材センターの令和８年度定時総会が５月２８日(木)、シルバーワークプラザ２階大会議室で開催され、令和７年度の事業報告・収支決算の承認と役員の選任について審議し、原案どおりそれぞれ決議された。

定時総会は同日午前10時に開会。仲本毅さんの司会で進行した。最初に、浜比嘉宗明理事長が挨拶（２面に全文掲載）。

議事進行の議長には、大城博さんを選出。会員総数４１７人中、３０８人（出席者２１人、委任状３０８人）の過半数で総会成立を宣言。議案第１号から第４号まで審議、すべて原案通り承認された。報告事項として、令和８年度事業計画及び収支予算について、５月26日開催の第２回理事会において、承認された旨の報告があった。

議長を務める
大城博さん

監査報告をする
長峯監事

議　事
議案第１号　令和７年度 事業報告
議案第２号　令和７年度 収支決算報告
議案第３号　役員の選任
議案第４号　理事長に対する権限委任

報　告
報告第１号　令和８年度 事業計画及び収支予算

□　自　主　自分のものとして考え
□　共　働　一緒になって働き
理念
□　自　立　自分たちの力で育てる
□　共　助　お互いに助け合う

定時総会理事長あいさつ

令和８年度定時総会を開催するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。本日は、お忙しい中を定時総会へご出席をいただき、誠にありがとうございます。

さて、少子高齢化や人口減少が進む中、雇用形態や年齢、性別等を問わず生涯を通じて自ら働き方を選択できる社会へと、私たちの意識の変化や社会変革を求める流れが加速しており、次々に行われる法制度の改正は、センターの事業運営にも大きな影響を与えるものとなっております。また会員数の減少と会員の高齢化に伴う受託事業の減少など抱える課題は少なくありません。

しかしながら世の中は人手不足と叫ばれており、この矛盾をいかに上手くマッチングさせるかに注力していかなければ、ならないのではないかと考えています。目まぐるしく変わる社会情勢ではありますが、シルバー人材センターは、就業機会の提供を通じて、高齢者の皆様が、生きがいのある生活を実現し、地域の担い手としてご活躍いただくことで少子高齢化の進む社会を支える重要な役割を担っており、生涯現役時代に向けて、センターへの期待はますます高まっております。

このような地域社会の期待にしっかりと応えていけるよう、令和８年も役職員はもとより、会員の皆様方と力を合わせ、魅力ある、そして活力あるセンターづくりに全力で取り組んでまいります。

今後とも、高齢者が長年にわたって培ってこられた知識や経験、技能を活かし働くことを通じて「生き生きと活動する社会」の実現を目指して、役職員一丸となって事業の推進に努め、「就業」「ボランティア活動」をはじめ、活力ある地域社会の構築に寄与してまいる所存でありますので、会員の皆様方のなお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げると共に、皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げ、挨拶と致します。

令和8年5月28日　理事長　浜比嘉　宗明

令和７年度　事業報告

（概要）

令和7年度は、社会全体のデジタル化や働き方の多様化、人手不足が加速する中で、様々な法改正に対応する適正就業契約への移行など、当センターにとっても「進化」が問われる一年となりました。このような状況の中、令和7年度末会員数は人手不足の影響もあり412名で前年度に対し51名の減となりました。事業実績は請負契約の派遣事業への移行など派遣事業実績は上がった反面、受託件数は365件、請負・委任の契約金額は、202,427,012円、就業延べ人員30,150人日となっており、昨年度を下回る実績となりました。

令和6年11月から「特定受託事業に係る取引の適正化等に関する法律」（フリーランス法）が施行され、フリーランスに該当する会員が、安心・安全に就業できる環境を整備するための見直しを積極的に行いました。その結果、令和7年度から全ての契約を、厚生労働省から示されている新たな契約方法に移行することができました。

さらに業務の効率化及び経費を抑えるために必須であるデジタル化普及において、ホームページに設置した会員専用サイトへの登録推進を図り、5割強の会員が登録を完了し、デジタル化推進の取り組みを進めてまいりました。インボイス制度やフリーランス法の施行及び新たな契約方法への移行など、センターを取り巻く環境が年々と変化していますが、地域に根差した公益社団法人として「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、地域社会へ貢献することを目的に取り組んでまいりました。また、厚生労働省が示している「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」の趣旨に則り、発注者にはシルバー人材センターの働かき方を周知し、会員に対しては周知と必要に応じた研修や面談による説明を実施するなど、これからも引き続き適正就業の推進に努めます。

【令和８年度新役員】紹介

役　職	氏　　名	中 校 地 区
理事長	浜比嘉 宗明　（重任）	越来・宮里中校地区
副理事長	大城　博　（重任）	美東・沖縄東中校地区
理　事	牛道　敏行　（重任）	コザ中校地区
理　事	仲里　栄信　（重任）	山内中校地区
理　事	奥原　弘子　（重任）	安慶田中地区
理　事	比嘉 加代子　（新任）	美里中校地区
理　事	高良　礼子　（新任）	美東・沖縄東中校地区
理　事	鬼塚　正子　（新任）	外 部 理 事
監　事	長峯　みどり（新任）	コザ中校地区
監　事	喜納　勝範　（新任）	外 部 監 事

理事長に浜比嘉宗明氏

総会終了後の理事会互選で選出

新理事による第３回理事会が５月28日開催の定時総会終了後、同会場で開かれた。定款に基づく互選で理事長の選定が行われ、再選で浜比嘉理事長、副理事長は大城博理事に選出された。

理事長の選定について審議する新理事ら

当センターから仲里安全・適正就業委員長らが出席

～令和８年度拠点センター安全・適正就業担当者会議～

県内12拠点センターから23名の担当者が出席する中、県シルバー連合主催の令和8年度拠点センター安全・適正就業担当者会議が5月15日、浦添市社会福祉センター内の3階中研修室で開催され、当シルバーセンターから仲里安全・適正就業委員長及び職員が出席した。会議では、連合事務局長より令和7年度安全・適正就業推進計画の実施状況、令和8年度安全・適正就業推進計画等の報告が行われた。特に、今回の会議において、厚労者から策定された「職場における熱中症予防のためのガイドライン」について説明があり、改めて熱中症対の徹底が要請された。

6月は梅雨入り前後で湿度が上がり、熱中症をのリスクが一気に高まります。暑熱環境下の作業では事前の対策を行いましょう。

・室温湿度の見える化　・水分、塩分補給ルール　・作業服や休憩基準の見直し

会員大募集

沖縄市在住の60歳以上の健康で働く意欲のなる方を募集しています。

TEL（098）929-1361
〒沖縄市美原三-一-一

連合との合同安全パトロール実施

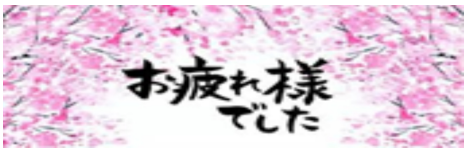
公園草刈班

今日も安全就業

水分補給を忘れずに

5月18日、連合との安全パトロールをＴグループが就業する越来水辺公園で行われた。連合の我那覇指導員は「これから昨年同様暑い季節になるため、すみやかに、救急車を呼ぶこと。各自が常日頃から体調管理に気を配るとともに、この時期はハチとハブの活動が活発になるので、作業の際には、周囲の状況にも気を付けて欲しい」との話があった。
仲里安全・適正就業推進委員長からは「熱中症対策として、体を暑さに慣らす『暑熱順化』を勧め、暑さに負けない体づくりによって、無事故で元気に夏を乗り切って欲しい」との呼び掛けがあった。

前理事・監事の役員３名を表彰



6月28日開催の定時総会で役員表彰が行われ、比嘉伸雄さん（監事）、仲宗根弘さん（理事）、喜納愛子さん（理事）の３名の役員に感謝状が授与された。シルバー人材センターの役員として就業の確保と生きがいの創出や事業運営の適正化に尽力するとともに、活力ある地域社会づくりに多大な貢献が認められたもの。役員の皆様方、大変お疲れ様でした。

令和8年度　沖縄市特定健診が始まっています。～特定健診を受けましょう～

自治体（沖縄市）が発行している「特定受診券」や「長寿健診受診券」が届いていると思います。
受診券有効期限は：令和９年３月３１日（水）までとなっています。予約はお早めに！

■けんしんの受け方
①受診券で対象となっている健診項目を確認する。
②受診方法を選ぶ。　A. 病院で受けたい ▪指定病院を選んで直接予約する
　　B. 集団健診で受けたい ▪WEB/電話/窓口にて予約する
③当日受診

6月の予定

・11日　第１回連合理事会
・23日　慰霊の日　事務局お休み
・26日　第４回理事会

第2回理事会

定時総会前の理事会

第2回理事会が5月26日、シルバーワークプラザ会議室で開催された。
報告第1号「第1回就業調整委員会の報告」がなされた。
議案第1号「正会員の入会」について、8人（女性1名・男性7名）が承認されその結果5月26日現在の会員数は４１８人（女性132人・男性286人）となった。なお5月の退会者は2人。
議案第2号「役員の表彰」について、表彰規程第2条第1項第2の規程に基づき、候補者3名の決議の求め、原案どおり承認された。
　令和８年４月の実績は会員数４１０人で５５人の減、就業実人員２４３人で２人の減、就業延人員２３２７人で１５６人の減、配分金１３７９１万で約９６２万円の増、契約金１７０９９２３８円で約９百７０万の増となった。
（対前年同月比）